2024. 4. 10

4月例会

日　時　令和六年四月十日（水）

テーマ　気候政策を支援する金融・市場拡大へ共通基準設定を

講　師　慶応義塾大学総合政策学部　教授

白井 さゆり 氏

白井 さゆり 氏

■ 略　歴

1993年コロンビア大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士(Ph.D.)。アジア開発銀行研究所サステナブル政策アドバイザー。野村サステナビリティ研究センターと日清オイリオグループのアドバイザー。2020-2021はイギリス系Federated Hermes 上級顧問。日本銀行政策委員会審議委員（2011-2016）、慶應義塾大学助教授・教授（1998-2011）、パリ政治学院客員教授(2007-2008)、元国際通貨基金(IMF)エコノミスト。2023年11月にアジア開発銀行と共同でアセアン＋日中韓の規制当局で構成するClimate Finance Monitoring Dialogueを創設。

専門は金融政策、マクロ経済、国際金融、気候ファイナンス、グリーン金融政策など。『SDGsファイナンス』（2022年、日経BP)、『カーボンニュートラルをめぐる世界の潮流～政策・マネー・市民社会』（2022年、文真堂）ほか英語の著作など多数。オフィシャルホームページURL: http://www.sayurishirai.jp/

気候政策を支援する金融　白井さゆり 慶応義塾大学教授

市場拡大へ共通基準設定を

ポイント
- 企業間でデータや移行計画の開示にブレ
- 互換性を高めないと金融市場の分断招く
- アジア域内で関連政策巡る情報交換必須

トランジションファイナンスに関する主なアプローチ

1	1.5度脱炭素経路の策定	SBTイニシアチブ、気候債券イニシアチブ(CBI)など
2	世界共通の閾値の設定(鉄鋼・セメントなど)	IEAなど
3	技術ロードマップの作成	日本
4	タクソノミーの下でトランジション活動の分類	
	ガス・原発は閾値・時限など条件付き容認	EU
	閾値・時限など条件付きで緑色、琥珀色、赤色に分類	シンガポール、ASEANなど
5	原則・基準設定団体による情報の認証基準(ラベル)の策定	
	グリーン債などの既存原則にスコープ3など追加情報開示を奨励	国際資本市場協会(ICMA)
	1.5度排出経路の適合性から「適合」「トランジション」ラベルの付与	CBI
6	金融部門によるトランジションファイナンスのアプローチ	
	1.5度排出経路やベンチマーク比で予想排出削減量の推計を義務	グラスゴー金融同盟(GFANZ)事務局
7	石炭火力発電の早期フェーズアウト	シンガポール、ASEAN、GFANZ事務局など

（出所）各機関資料を基に筆者作成

気候政策を支援する金融　市場拡大へ共通基準設定を,
経済教室,日本経済新聞 (2023.11.24)

SDGsファイナンス (日経プレミアシリーズ)、
日経BP 日本経済新聞出版 (2022/9/9)

2024. 5. 7

5月例会

日　時　令和六年五月七日（火）

テーマ　変容するインドネシア

講　師　跡見学園女子大学 文学部 教授

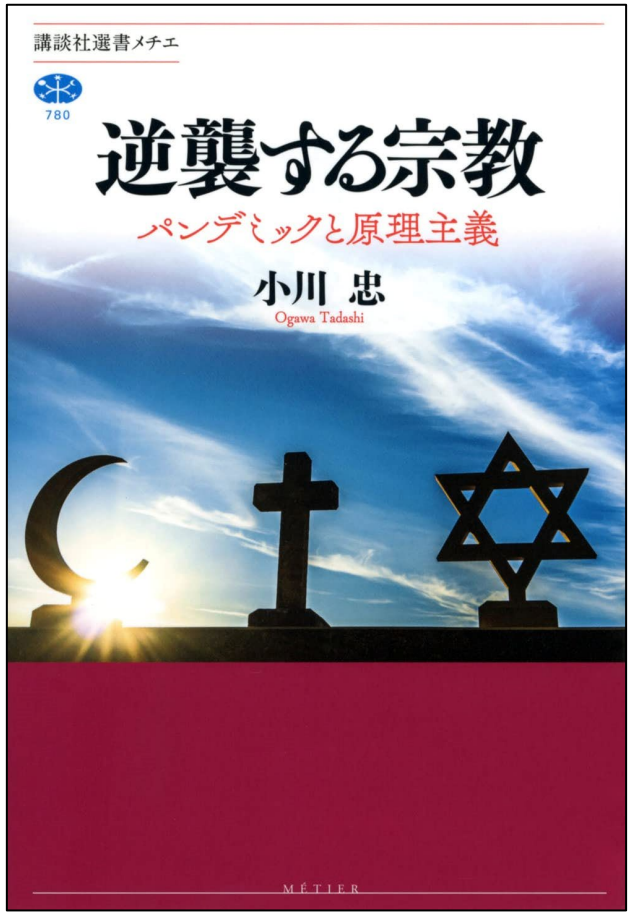
小川 忠 氏

小川 忠 氏

■ 略　歴

2012年早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士課程修了。博士(学術)。国際交流基金を経て2017年より現職。 専門は国際関係、東南・南アジア研究、文化交流政策。 主な著書に『インドネシア』(岩波新書)、『ヒンドゥー・ナショナリズムの台頭』(NTT出版)、『インド 多様性大国の最新事情』(角川選書)、『原理主義とは何か』(講談社現代新書)、『テロと救済の原理主義』(新潮選書)、『戦後米国の沖縄文化戦略』(岩波書店)、『インドネシア イスラーム大国の変貌』(新潮選書)、『自分探しするアジアの国々』(明石書店)など。

変容するインドネシア、めこん (2023/12/10)



逆襲する宗教 パンデミックと原理主義 、講談社 (2023/2/9)